

整理番号：71-104

作成日：2020/07/27

---

## 安全データシート

(表紙)

### 化学物質及び会社情報

製品名	ロックタイト（ねじのゆるみ止め用接着剤）
製品番号	YCD-263
会社名	京都機械工具株式会社
住所	京都府久世郡久御山町佐山新開地128番地
担当部門	T&M推進本部 商品開発部
電話番号	0774-46-3700
FAX番号	0774-46-3008
メールアドレス	export-m@kyototool.co.jp

### その他の情報

- ・詳細は別紙のSDSを参照のこと。
- ・本記載内容は、現時点で入手できる情報に基づいて作成しておりますが、最新情報により改訂される場合があります。また、情報の正確性や完全性、製品の安全を保証するものではありません。



## 安全データシート

Page 1 of 7

LOCTITE 263 THREADLOCKER

SDS No. : 347828

V001.5

改訂: 27. 08. 2019

発行日: 12. 11. 2019

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 1307415  
製品名 : LOCTITE 263 THREADLOCKER

会社名 :

ヘンケルジャパン株式会社  
東京都品川区東品川2-2-8  
スフィアタワー天王洲 14F  
140-0002  
電話番号 : +81 (45) 758-1820  
FAX番号 : +81 (45) 758-1826

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
皮膚刺激性	区分 2	
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分 2	
皮膚感作性	区分 1	
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分 3	気道刺激性
水生環境有害性(急性)	区分 2	
水生環境有害性(長期間)	区分 2	

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

警告

<b>危険有害性情報:</b>	H315 皮膚刺激。 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H319 強い眼刺激。 H335 呼吸器への刺激のおそれ。 H411 長期継続的影響により水生生物に毒性。
<b>安全対策</b>	P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋、保護眼鏡及び保護面を着用すること。
<b>応急措置:</b>	P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。 P304+P340+P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分がわるいときは医師に連絡すること。 P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。 P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P391 漏出物を回収すること。
<b>保管:</b>	P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P405 施錠して保管すること。
<b>廃棄:</b>	P501 廃棄するときは、適用法令、および製品特性に従い、適切な処理および廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物  
化学特性： 混合物

**危険有害成分及び濃度**

成分	wt%
メタクリレートモノマー	>= 20 - < 30 %
メタクリレートエステル	>= 1 - < 10 %
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	1.2 %
マレイン酸	>= 0.1 - < 1 %
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	>= 0.1 - < 1 %
ポリグリコールジメタクリレート	>= 20 - <= 30 %
増粘剤	>= 20 - <= 30 %
ポリウレタンメタクリレート樹脂	>= 10 - <= 20 %
1,2-プロパンジオール	>= 0.1 - <= 1 %
クメン	>= 0.1 - <= 1 %

#### 4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 流水とせっけんでよく洗い流すこと。  
医師の診察を受けること。
- 眼に入った場合：** 多量の水で洗うこと、できるならばぬるま湯で最低でも15分間、まぶたをおさえ  
て眼を開けた状態で洗うこと。  
医師の診察を受けること
- 飲み込んだ場合：** 無理に吐かせないこと。  
医師の診察を受けること  
被災者を安静にしておくこと。
- 吸入した場合：** 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診  
察を受けること。

#### 5. 火災時の措置

- 消火方法：** 火災が発生した場合、泡沫消火剤か粉末消火剤を使用すること。
- 消火剤：** 二酸化炭素、泡、粉末
- 火災時の分解物質：** 微量の毒性および／または刺激性ガスが放出されるため、呼吸具の使用が望まし  
い。
- 保護具：** 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：** 十分な換気を保つこと。  
保護具を着用すること。  
皮膚および眼への接触を避けること。
- 環境に対する注意事項** 製品が下水または排水溝に入らないようにすること。
- 除去方法：** 不活性な材質のもので吸収する（例えば、砂、シリカゲル、酸性バインダー、一  
般的なバインダー、おがくず）。  
廃棄するまで密閉できる容器に隙間を空けて入れ保管する。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い** 眼、皮膚、衣服に付着しないようにすること。蒸気やミストを吸入しないこと。  
使用後はよく洗うこと。  
適切な換気装置下で使用すること。
- 保管：** 容器をしっかり密封しておくこと。  
涼しく、良く換気のされた場所に保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 保護具 :

呼吸用保護具:	換気の良い場所でのみ使用すること。
眼の保護具:	保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具:	適切な保護服を着用すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

形状 :	液体
色:	赤色
臭い:	特異臭
pH :	データ無し
融点/凝固点:	データ無し
引火点:	100 ° C (212 ° F)
	推定
自然発火温度:	データ無し
蒸気圧:	データ無し
蒸気密度 :	データ無し
比重:	1.08
n-オクタノール/水分配係数:	データ無し

## 10. 安定性及び反応性

### 安定性 :

化学的反応性:	還元剤 強酸化剤 ラジカル開始剤
---------	------------------------

避けるべき条件 通常の使用、保管条件では安定。

危険有害な分解生成物 :	窒素酸化物 刺激性の有機蒸気。 炭素酸化物
--------------	-----------------------------

1 1 . 有害性情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
メタクリレートモノマー	皮膚刺激性	区分2		
	眼に対する重篤な損傷 /眼刺激性	区分2		
	皮膚感作性	サブカテゴリ1B		
	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		気道刺激性
メタクリレートエステル	皮膚感作性	サブカテゴリ1B		
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエ チルヒドロパーオキシド)	急性毒性	区分4	経口	
	急性毒性	区分3	吸入	
	急性毒性	区分4	経皮	
	皮膚腐食性	区分1B		
	特定標的臓器毒性 - 反復暴露	区分2		
マレイン酸	急性毒性	区分4	経口	
	急性毒性	区分4	経皮	
	皮膚刺激性	区分2		
	眼に対する重篤な損傷 /眼刺激性	区分2A		
	皮膚感作性	区分1		
	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		気道刺激性
1-アセチル-2-フェニルヒド ラジン	急性毒性	区分3	経口	
	皮膚刺激性	区分2		
	眼に対する重篤な損傷 /眼刺激性	区分2		
	皮膚感作性	区分1		
	発がん性	区分2		
ポリグリコールジメタクリレ ート	分類の必要なし			
増粘剤	分類の必要なし			
ポリウレタンメタクリレート 樹脂	分類の必要なし			
1,2-プロパンジオール	分類の必要なし			
クメン	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		気道刺激性
	吸引性呼吸器有害性	区分1		

経口毒性: Acute toxicity estimate (ATE) :> 2,000 mg/kg  
方法: 評価計算

吸入毒性: Acute toxicity estimate (ATE) :> 20 mg/l  
ばく露時間: 4 h  
試験環境: 蒸気  
方法: 評価計算

経皮毒性: Acute toxicity estimate (ATE) :> 2,000 mg/kg  
方法: 評価計算

## 1 2. 環境影響情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分
メタクリレートモノマー	水生環境有害性(急性)	区分2
	水生環境有害性(長期間)	区分2
メタクリレートエステル	水生環境有害性(急性)	区分3
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	水生環境有害性(急性)	区分2
	水生環境有害性(長期間)	区分2
マレイン酸	水生環境有害性(急性)	区分3
クメン	水生環境有害性(急性)	区分2
	水生環境有害性(長期間)	区分2

## 1 3. 廃棄上の注意

**推奨廃棄方法:** 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

## 1 4. 輸送上の注意

### Marine transport IMDG:

Class: 9  
 Packing group: III  
 UN no. : 3082  
 Label: 9  
 EmS: F-A ,S-F  
 Seawater pollutant: P  
 Proper shipping name: ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S.  
 (3, 3, 5-Trimethylcyclohexyl methacrylate)

### Air transport IATA:

Class: 9  
 Packing group: III  
 Packing instructions (passenger) 964  
 Packing instructions (cargo) 964  
 UN no. : 3082  
 Label: 9  
 Proper shipping name: Environmentally hazardous substance, liquid, n. o. s.  
 (3, 3, 5-Trimethylcyclohexyl methacrylate)

### Further information for transport:

このセクションの輸送分類は、一般にパックされた及びバルク商品と同等品に適用される。個々のまたは内容器の正味容量が 5L を越えない液状製品または正味重量が 5kg を越えない固体製品は、例外 SP 375 (ADR), 197 (IATA), 969 (IMDG) が適用されるであろう。それはパックされた製品のための輸送分類から外れることになりえる。

## 15. 適用法令

**労働安全衛生法 :**

名称等を通知すべき有害物

クメン

変異原性が認められた既存化学物質

キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)

**消防法**

第4類引火性液体, 第4類 第3石油類(非水溶性)

**毒劇物法 :**

該当しない

**PRTR法 :**

第1種指定化学物質

キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド) 政令番号 440

## 16. その他の情報

**発行日:**

12. 11. 2019

**問い合わせ先:**

近藤 由紀子、製品安全性及び規制業務担当

**注意:**

この安全性データシートは日本工業規格 (JIS: Z 7253) に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

SDSの内容に関するお問い合わせ ヘンケルジャパン株式会社 製品安全性及び規制業務担当 横浜市磯子区新磯子町27-7 TEL:045-758-1780 FAX:045-758-1771